

## 中生品種は成熟期を迎えています！

今すぐ青歩合・歩水分をチェック！

品質最優先！刈取り晩限を守って品質低下を防止！

### 1 これまでの登熟の推移 暦日で 1 週間程度早い！ 中生品種は成熟期！

生育診断圃の 8 月 29 日現在の登熟は、暦日で平年より 1 週間程度進み、過去最も早く進んでいます。調査時の歩水分は 27～28%でしたが、管内では 25%を下回る圃場も出て来ており、実際に刈取に入れる状態の圃場が多くなって来ています。

はえぬき 7/30 出穂  
8/29 青歩合 23%程度



つや姫 8/6 出穂  
8/29 青歩合 79%程度



雪若丸 8/2 出穂  
8/29 青歩合 44%程度

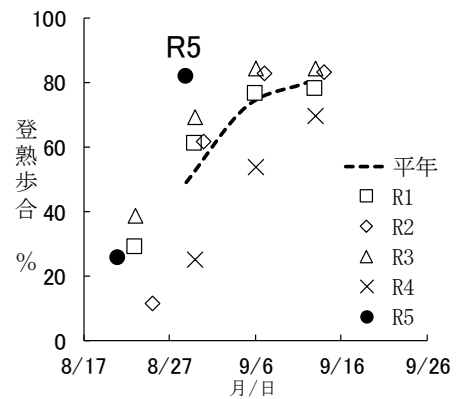
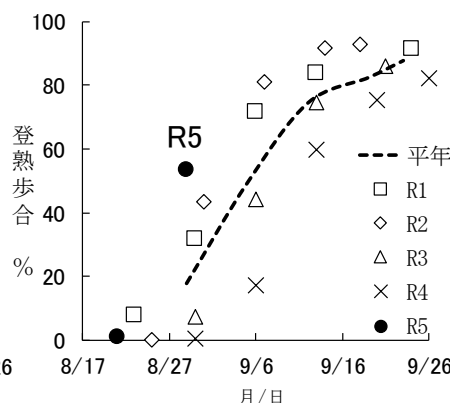
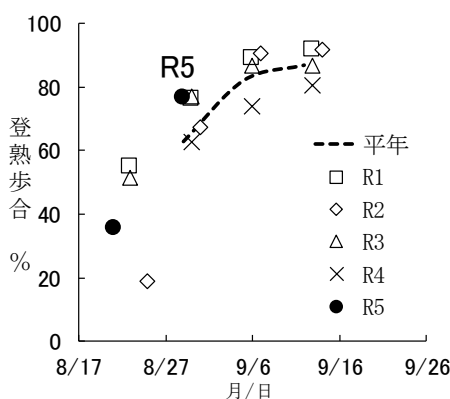


図 登熟歩合の推移 (左から酒田市荻島「はえぬき」、酒田市漆曾根「つや姫」、酒田市前川「雪若丸」)

## 2 適期刈取り ～どんどん刈取りを進め、刈り遅れにならないように～

「つや姫」や直播は水管理を継続し、落水は必ず出穂後30日以降とします。

今後の高温の予報も加味した刈取り適期の目安は表のとおりです。刈始め時期は、積算気温を目安に、圃場の籾数の多少、枝梗の黄化、青籾歩合、籾水分等から総合的に判断します。

青籾歩合や籾水分が十分に低下し、実際に刈取に入れる圃場も多くなっています。本年は刈り始めが遅れるとあつという間に刈取り晩限を迎え、刈り遅れになってしまう危険性が高いです。刈り遅れは胴割粒の発生を助長するため、刈取りできる圃場からどんどん刈取りを進め、刈り遅れにならないようにしましょう。

表 出穂後の平均気温の積算から予想される刈取り適期の目安（平坦部）

品種	出穂期	刈取り適期 積算気温の範囲	刈取り適期の目安			平年の 刈取り適期
			期間	青籾歩合	籾水分	
はえぬき	8/1頃	900～1,150℃ ※	8/31～9/8	刈始 20%	25% 以下	9/12～9/23
ひとめぼれ	8/1頃	950～1,100℃	9/2～9/7	刈始 15%		9/12～9/18
雪若丸	8/1頃	950～1,200℃	9/2～9/10	刈始 15～20%		9/12～9/23
つや姫	8/8頃	950～1,150℃ ※	9/10～9/17	刈始 15%		9/23～10/2
直播	8/8頃	1,050～1,200℃	9/14～9/19	刈始 15%		9/25～10/2

※酒田アメダスデータ：8月31日まで本年値、9月1日～9月29日は予測値（気象庁の2週間気温予報及び1か月予報の確率予測資料を用いて算出 農業総合研究センター）、以降は平年値を用いて積算した

※高温登熟年次の刈取適期は、「はえぬき」は900℃～1,150℃、「つや姫」は950℃～1,150℃となる

※平年の刈取り適期は、出穂期を本年の+3日とし、平均気温の平年値を用いて算出した

## 3 乾燥・調製作業も気を抜かず！

刈取り時期が高温で推移することから、籾を搬送機などに放置するとヤケ米の原因となります。刈り取った籾は速やかに乾燥機に張り込み、乾燥開始まで循環、常温通風しましょう。

収穫時の籾水分が低い場合は、日中の加温乾燥は避け、常温で通風乾燥しましょう。点火は夜間等に気温が下がってから、毎時乾燥速度が0.5%以下になるよう送風温度を低めにし、丁寧に乾燥しましょう。

胴割粒発生防止のため、品種ごとに必ず試し摺りを行い、籾摺機のロール幅を確認しましょう。「雪若丸」等、粒の大きい品種は特に注意しましょう。

参考 出穂開花期以降の気温・日較差・積算日照時間・積算降水量（酒田アメダス）

	最高気温(℃)		最低気温(℃)		平均気温(℃)		日較差(℃)		積算日照時間(h)		積算降水量(mm)	
	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
出穂開花期 (8/1～8/10)	35.2	30.3	25.8	22.6	30.0	26.1	9.3	7.7	107.1	67.4	0.0	49.7
平年比差	+4.9		+3.3		+3.9		+1.7		159%		0%	
登熟前～中期 (8/11～8/31)	35.2	29.4	26.3	21.6	30.2	25.2	8.8	7.8	215.4	132.1	13.0	148.7
平年比差	+5.8		+4.7		+5.0		+1.0		163%		9%	

「秋季農作業事故防止運動強化期間」9月1日～10月31日

・計画的に準備を進め、心に余裕を持って作業を進めましょう！